

令和2年度 水産土木工事実施担当職員研修会 参加者募集案内

開催期日 令和3年1月14日(木)～15日(金) 2日間
場 所 エッサム神田ホール2号館 5階 大会議室
〒101-0047 東京都千代田区内神田3-24-5
電話 03-3254-8787

◇ 研修会のご案内 ◇

【開催の趣旨】
この研修会は、都道府県職員及び市町村職員を対象に、水産基盤整備事業制度についての知識及び設計・積算・施工・検査等の業務内容とそれらの注意事項、水産庁における市町村支援の取組み、機能保全計画における日常点検、労働災害の防止とヒューマンエラー対策並びに会計検査実例について講義を行います。講師は水産庁担当官、学識経験者及び会計検査院OB等の専門家に担当いただき、水産土木工事の適正な執行を確保し、会計検査等において適正に対応することを目的として開催するものです。

◎ 研修内容及び時間割

第1日【1月14日(木)】

- * 開講式 14:00～14:15
・(一社)水産土木建設技術センター理事長 挨拶
・水産庁 漁港漁場整備部整備課長 挨拶
- * 事務局からの連絡事項 14:15～14:20
- 1. 水産庁事業制度の概要 14:20～14:50
(一社)水産土木建設技術センター・理事長 吉塚 靖浩)
- 2. 水産庁における市町村支援について 14:50～15:20
(水産庁漁港漁場整備部整備課企画班・課長補佐 米山 正樹)
- 3. 水産関係公共事業における検査について 15:30～16:00
(水産庁漁港漁場整備部整備課・上席漁港漁場専門官 的野 博行)
- 4. 水産関係公共事業における最近の動向と水産庁の取り組みについて 16:00～16:30
(水産庁漁港漁場整備部整備課施工積算班・課長補佐 的野 賢司)
- 5. 水産関係施設の災害の状況及び対応について 16:40～17:40
(市町村、都道府県を対象とした講義を想定)
(水産庁漁港漁場整備部防災漁村課水産施設災害対策室・室長 中村 隆)

(次の頁へ)

【照会先等】

この募集案内に関するご質問、お問合せは、
一般社団法人 水産土木建設技術センター 企画普及部 へお願いします(受付時間10～17時)。
(電話 03-6260-6011(直通) FAX 03-3546-6826 Eメール fukyubu@fidec.or.jp)

なお、この募集案内はセンターHP (http://www.fidec.or.jp) よりダウンロードできますので、追加で必要な場合はそちらをご利用下さい。

講習会場への交通案内

エッサム神田2号館への交通案内図



エッサム神田2号館への交通機関

- JR神田駅 東口・北口・西口 徒歩2分
- JR新日本橋駅 4番口 徒歩8分
- JR秋葉原駅 電気街口 徒歩12分
- 東京メトロ銀座線 神田駅 4出口 徒歩2分
- 東京メトロ丸の内線 淡路町駅 A1出口 徒歩5分
- 都営新宿線 小川町駅 A1出口 徒歩5分

エッサム神田2号館

〒101-0047 東京都千代田区内神田3-24-5

(電話) 03-3254-8787

主催：一般社団法人 水産土木建設技術センター
後援：水 産 庁

第2日【1月15日（金）】

6. 初めて携わる水産土木工事の積算・監督・検査業務 9：20～10：20
（（一社）水産土木建設技術センター・理事松江支所長 永井 克彦）

7. 会計検査院から見た土木工事の留意点について 10：30～12：00
（福田技術士事務所・代表（（一社）水産土木建設技術センター・アドバイザー） 福田 健志）

8. 機能保全計画における日常点検と対策の実施 13：00～14：00
（（一社）水産土木建設技術センター調査研究部・主任研究員 完山 暢）

9. 水産土木工事における頻発労働災害の防止とヒューマンエラー対策 14：10～16：00
（独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所
建設安全研究グループ・部長 高木 元也）

＊ 閉講式 16：00～16：15

◎ 研修参加申込要領等

(1) 参加申込書の提出
別紙様式の参加申込書を12月11日（金）までに下記までFAXかメールにて提出して下さい。
ただし、定員（40名程度）に達した場合、申し込みを受理できない旨の通知をすることがあります。

〒104-0045 東京都中央区築地2-14-5 サイエスタビル3F
（一社）水産土木建設技術センター 企画普及部 宛
FAX：03-3546-6826 メール：fukyubu@fidec.or.jp

(2) 参加決定の通知
申し込みを受理した後に、参加決定通知を送付します。（12月下旬頃）
※新型コロナウイルス感染症対策のため、収容人数を限定したうえで、感染症予防対策を講じての開催を予定しておりますのでご理解いただきますようお願い致します。

(3) 参加費用（全て税込金額、内訳：テキスト代3,050円、他は受講料）
① 当センターの会員となっている都道府県、市町村の職員：8,150円
② 非会員の県、市町村職員：16,300円

(4) 参加費用の支払方法
研修会当日に請求書等をお渡し致しますので、2月末までに下記の金融機関へ振り込み下さいますようお願い致します。研修会終了後の振込で結構です。
事前に見積書等が必要な方はお知らせ下さい。（TEL 03-6260-6011（直通））

＊払込金融機関名

三菱UFJ銀行 築地支店 普通預金 0757741

口座名義 シャ）スイサンドボクケンセツギジュツセンター
一般社団法人 水産土木建設技術センター
（払込手数料は、払込者負担でお願いいたします。）

（注）当センターでは昼食の用意、宿泊の斡旋をいたしませんので各自で対応をお願いします。

水産土木工事実施担当職員研修事業実施要領

1 目的

水産土木工事の監督・検査など実施業務に携わる担当者の技術と知識の啓蒙普及及び資質の向上のための研修を行うことにより、水産土木工事の適切な管理と的確な実施に寄与させようとするものである。

2 事業の内容

水産土木事業を実施する市町村等の職員を対象として、水産土木工事の監督・検査に関する知識・資質の啓発普及のための研修会を開催する。

3 事業の実施方法

水産庁の後援により毎年1回、東京において2日間の日程で研修会を実施し、期日、場所、研修の内容となる講演・講義等は別途定め、関係者に通知する。

4 研修会への参加

(1) 研修会に参加しようとする者は、別に定める様式の申込書を提出しなければならない。
(2) 研修会の参加に伴う費用として、毎年別に定める額を参加者に負担させる。
(3) 研修会の全日程に参加した者には、別紙様式の研修会参加証明書を交付する。

（注）研修会参加証明書は原則として全課程を受講した人に交付します。

（別紙様式）

水産土木工事実施担当職員研修修了証明書

（所属）

（氏名）

あなたは、水産庁後援による一般社団法人水産土木建設技術センター主催の令和2年度水産土木工事実施担当職員研修会に参加され、研修を修了したことを証します。

令和 年 月 日

一般社団法人 水産土木建設技術センター
理事長 吉 塚 靖 浩